

# 地域協働学校だより No.4

令和4年8月25日  
新宿区立市谷小学校  
地域協働学校運営協議会

地域協働学校からのご報告です。6月というのに真夏のような暑さのもと、「社会を明るくする運動・新宿通り広報パレード」に金管バンドが参加しました。また、7月12日にGUから6年生に「服のチカラプロジェクト」の出張授業がありましたので併せてご紹介させていただきます。

## 市谷小金管バンドがトップバッター！

集合時からすでにじりじりと太陽が照りつけます。先生方と保護者の皆様のご協力で万全な熱中症対策が施され、子どもたちも音出しや楽器のチェックに集中します。



10時50分には新宿通りにスタンバイ。市谷小金管バンドはトップバッターでスタートです。保護者や関係者のみだった沿道の観客も、伊勢丹の前を通り過ぎるころには一般の方が徐々に増えてきました。「暑い中大変だね」「小学生なの？素晴らしいね、頑張ってる！」という観客の声も耳に入り、子どもたちもリズムに乗って調子を上げていきます。最終のクールではとてもよいハーモニーを奏でることができました。

新型コロナウイルス感染拡大によって、丸2年中止となったパレード。6年生にとっては初めてのお披露目の場です。ドキドキして前日はよく眠れなかった子もいたようですが、たくさんの方のご協力のおかげで、途中で脱落する児童もなく無事に終了することができました。



## 届けよう、服のチカラプロジェクト



西武新宿ペペ店から<sup>たむ</sup>峠店長と中さんが来校し、6年生に「服のチカラ」について出張授業をしてくださいました。6年1組は学級閉鎖だったため、オンラインでの授業となりました。



まず、「なぜ服を着るのか」についてグループで意見を出し合いました。「かわいい服を着たいから」「目立つように」「皮膚を守るため」「安心感」「暑さ寒さ対策」などの意見が盛んに出ました。他に仕事を表したり、個性（宗教なども含む）を表すことも教わりました。

続いて、使わなくなった服について考えました。ただ捨てるのは環境に悪影響であり、しまっておくのは服のチカラを有効に使っていないことも理解しました。「誰かにあげる、という人はいますか？」という質問に手を挙げた児童が数人いました。リサイクルは服のチカラを再利用しており、使っていない服の有効利用とわかりました。



6年1組はオンラインでの授業です。

では、「どんな人に届けてあげたいのか」を考えました。アフリカや、ウクライナのお話が簡単に紹介されました。そして、難民についてのお話がありました。世界の難民は日本の人口の半分くらいいて、そのうち子ども（18歳以下）はその半分もいるそうです。いっぽう、GUでの子ども服の売り上げは大人の10%程度だそうです。ユニクロやGUの海外の店舗も同じ傾向にあるそうです。これらのことを踏まえると、難民の子どもに服が満足に届かないことがわかります。そこで、GUとユニクロが得意な服の分野で難民に協力しようとするプロジェクトを立ち上げたそうです。GUとユニクロは国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）という難民の管理をしている組織と協力してこの事業を行っているそうです。

そして、「みなさんに子ども服の提供をお願いしたい」とお話がありました。リサイクルするあてのないもので、着古していても洗濯してあればよいそうです。GUやユニクロの製品でなくても子ども服に限り受け付けるそうです。その他、160cmまでのもの、大人のSでもよいなどいろいろな条件の提示がありました。

最後に、5分の動画を視聴しました。日本の女の子がリサイクルに出した服がウガンダの難民の女の子に届き、お互いにその服について話していました。児童からは「服をもらってうれしそうだった」「服をあげた人ももらった人の気持ちがつながった気がした」「現地の子の様子があって服を寄付したいと思った」「GUの取り組みがよくわかった」などの感想が聞かれました。担任の先生からは「SDGsを5年生で学び、6年生で「服のチカラ」の活動を知り、応募させてもらった。今日のことを学びだけで終わらず、行動に移すことが大事。ぜひ行動に移してほしい。」などお話がありました。



UNHCRと取り組んでいます。



UNHCRという「難民、国内避難民」を支援する国際機関と連携し、数々届ける先を決めます。集めて、選別して、梱包して難民キャンプまで届けられます。



「かわいいね、かわいいけど・・・」

今後、6年生は2学期にどのように服を集めるかなどを話し合っ決めていくそうです。その後、回収方法などについて全校にお手紙でお知らせする予定だそうです。このような取り組みに児童が自ら気付き、発展させていく行動は素晴らしいと思います。より幸せな世の中になるよう皆さんで協力していけたらよいと思います。

地域協働学校だよりの最新版は市谷小のホームページのトップページ、バックナンバーは以下の URL から  
[https://www.shinjuku.ed.jp/es-ichigaya/kyoudou\\_main1.html](https://www.shinjuku.ed.jp/es-ichigaya/kyoudou_main1.html)